令和 6年8月5日(月)

研究種別	総理研研究	
研究課題名	究課題名 山梨固有のデザインソースの集積と「山梨らしさ」を付加価値とした製品等の開発に関する研究	
研究期間	令和3年度 ~ 令和5年度	
評価項目 評価点		
1	研究目標の達成度	3. 4

[評価所見]

- 〇概ね計画どおり多方面から研究を推進し、得られた成果は評価できる。
- 〇広い分野にわたる膨大な数のデザインソースをデジタルデータ化し、「山梨らしさ」のヒントを得たことは高く評価できる。
- 〇研究成果である2つのプロダクト(ほうとう鍋、ハンドジューサー)は魅力的である。
- ○今後、どのように3つの成果(①デザインデータベース、②山梨らしさの解明、③プロダクトの試作)を県民のために利用するのか明確にする必要がある。
- 〇研究成果を活かして、ものづくり等を行い、山梨ブランドなどに引き続き活用 してほしい。